

令和元年度後期 教養講座のご案内

北翔大学地域連携センター

- ・すべて道民カレッジ、えべつ市民カレッジの連携講座です
- ・受講料は無料です
- ・教材費等が必要な講座は、別途徴収させていただきます

秋の草木染

優しい秋色を見つけましょう

講 師：染織工芸家、クラフト作家 樺澤 京子

日 程：9/24、10/1、10/8、10/15 火曜日 全4回 10：50～13：00

定 員：8名

材料費：6,500円(予定)は当日お受けいたします

申込締切：9/18(水)

古代より続く、草木を使った染色方法で、布や糸を染めます。

どんな色に染め上がるかは仕上げるまで分かりませんが、思いがけない発色も!!単色や二色や絞り染の技法も楽しみながら学べます。

* 持ち物 エプロン、ゴム手袋、汚れてもよい服装、筆記用具、ノート、ビニール袋 木綿糸・縫い針(絞り染めされる方のみ)

セルフ・イメージを変える

講 師：本学生涯スポーツ学部スポーツ教育学科 教授 佐藤 至英

日 程：10/5、11/2 土曜日 全2回 10：00～11：30

定 員：30名

申込締切：9/27(金)

「思考は現実化する」あるいは「あなたが思うとおりの人生を歩む」ということばを聞いたことはあるでしょうか？性格を変えることはできるのでしょくか？どのような毎日を過ごすかは、日頃何を思うかによって左右されます。そして、何よりも重要なのは、自分をどう思っているか、すなわちセルフ・イメージが大きな影響を及ぼします。本講座では、セルフ・イメージとは何か、どのように形成されたのか、どのように変えるのかについて、具体的かつ実際に学びます。

心と体のリラックス

講 師：元本学教授 伊藤 和幸

日 程：10/12、10/26、11/9、11/30、12/7 土曜日 全5回 13：30～15：30

定 員：30名

申込締切：10/4(金)

体は心の入れ物です。心は体を動かします。体の不調は心に、心の不調は体に表れます。肩こりや偏頭痛、腰痛なども何気ない日常の動きや人間関係からおきることが多いのです。初めての方も参加者同士がペアになり、ゆっくり・じっくり体を感じてみましょう。きっと笑顔が出てきます。激しい運動やトレーニングではありませんが、なかなかできない動きを楽しんでください。

* 持ち物：上履き、汗拭きタオル、膝や腰を曲げやすい服装（ぴったりしたジーンズやデニム布地は不適当）

美肌・健康維持食材の話と秋の薬膳試食

講 師：北翔大学・北翔大学短期大学部 名誉教授 西村 弘行

日 程：11月2日 土曜日 10：00～12：30 申込締切：10/25(金)

定 員：80名 材料費：800円（当日お受けいたします）

加齢に伴ってセラミドの減少やメラニンの沈着で肌の老化が促進され、さらに体内活性酸素の増加で生活習慣病になり易くなります。そこで、美肌や健康の維持に寄与する道産農林水産系食材の話とチョコレート、ヤーコン、菊芋、タマネギ、赤ピーズ、きのこ類など秋野菜を活用した美味しい薬膳メニューを試食していただきます。（平成27年度より続いています講座ですが、今回を最終回といたします。）

思春期の子育て支援講座 その2

-思春期・青年期の子どもについて学ぶ心理学-

講 師：本学教育文化学部心理カウンセリング学科 准教授 澤 聡一
スクールカウンセラー（臨床心理士・公認心理師）

思春期の子どもと関わるための視点や工夫を皆さんと一緒に学び合いたいと思います。

前期からの継続実施ですが、今回からの参加や1回のみの参加も可能です。

各回で、参加者間で交流する時間を設ける予定ですが、参加は自由です。リラックスできる服装でお越し下さい。

① 11月9日 土曜日 13：00～14：30 定 員：15名 申込締切：11/1(金)

—思春期・青年期の発達障害と個性の理解—

② 2月8日 土曜日 13：00～14：30 定 員：15名 申込締切：1/31(金)

—思春期の子どもと共に生きる：イメージと心の整理法を通して—



「聖書」に学ぶ生きるヒント

講 師：本学生涯スポーツ学部スポーツ教育学科 教授 佐藤 至英

日 程：11/14 木曜日 11：00～12：30

定 員：30名

申込締切：11/5(火)

よりよい人生を求めて毎日を過ごしていきたいと願いながらも、人間関係に悩み、ストレスをかかえてしまうのはなぜでしょうか？どうすればもっとハッピーに生きることができるのでしょうか？本講座では、世界のベストセラーである「聖書」から、人生のこれらの疑問に具体的かつ実際的な答えを見つけます。実りある豊かな人生とは何か、本当の豊かさとは何かについても、いっしょに考えていきたいと思います。



人が集えば文殊の知恵袋講座

コーディネーター：本学短期大学部ライフデザイン学科 教授 田口 智子

江別在住もしくは江別に造詣の深い方々をゲストスピーカーにお招きし、江別の歴史や暮らしをテーマに掲げ、江別に通ずる貴重なご講話で綴られる講座です。【10 月度】【11 月度】の会場は、北翔大学ですが、【12 月度】は、野幌公民館になります。

***お申込みは月毎にお願いします**

【10 月度】 私たちにとっての土～土はどのようにしてできるのか？日本の土が大変な危機に直面している！～ (受講料：無料)		10/29(火) 13：10～14：40
ゲストスピーカー：江別創造舎 関谷 長昭 氏	*定 員：30 名	申込締切：10/18(金)
私たちにとって身近な土はどのようにしてでき、どのような特性があるのでしょうか。土のすべてをお話することはできませんので、土の特性のうちのいくつかを取上げてお話ししましょう。そして、今、日本の土が大変な危機に直面していることをご存知でしょうか。私たちをとりまく自然環境は一度破壊すると元通りに戻すのは容易なことではありません。このことについてもお話ししましょう。		
【11 月度】 デビューの頃の美空ひばりと万城目正 (受講料：無料)		11/19(火) 13：10～14：40
ゲストスピーカー：元江別市情報図書館館長 佐々木 孝一 氏	*定 員：30 名	申込締切：11/8(金)
第二次世界大戦直後、彗星のように登場した美空ひばり。横浜出身の彼女のデビューは舞台や映画を通してのものでした。映画で唄い、それがレコードになって世間に流布する。やがて本格的な歌手活動に連続していきます。そのデビューに強く関わったのが、幕別町生まれで江別市にも縁のある作曲家、万城目正でした。ここでは、70 年前頃のひばりの歌声を万城目の作品で紹介し、江別と万城目の関連やひばり以外に提供したヒット曲についても解説します。		
【12 月度】 モニュメント創作に込める想い・・・！ *野幌公民館研修室 3 号 4 号 にて開催いたします。 (受講料：1,000 円)		12/1(日) 13：30～16：00 *定 員：55 名
ゲストスピーカー：建築家/北海道開拓百年記念塔設計・建築 井口 健 氏		申込締切：11/22(金)
北海道百年記念塔、日本最北端の碑、インティギルカ遭難者慰霊碑、いさりの碑、札工開学の鐘の塔(新・旧)等のモニュメントのデザイン・設計の機会を得られた。記念碑には、それぞれに歴史的使命を秘めて存在しなければいけない。作者は、それをどう読み取り・・・形に具現化するか、深遠なる意志と永遠性を求められている・・・!! 某は・・・成し得たであろうか・・・！		

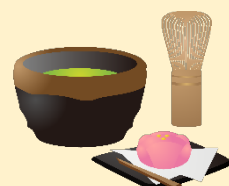
裏千家茶道教室

講 師：裏千家 教授 深井 宗久
日 程：火曜日 各コース全 4 回 13：30～15：30
教材費：各コース 5,000 円は当日お受けいたします

日本文化を学びます。美しい立居振舞、四季折々の茶会、そのための初歩の基本の修練、「道、学、実」を学びましょう。許状申請の取次もできます。

***お申込みはコース毎にお願いします (定 員：各コース 8 名)**

コース	日 程	申込締切
10 月コース	10 月 15 日、10 月 29 日、11 月 5 日、11 月 12 日	10/4(金)
11 月コース	11 月 19 日、11 月 26 日、12 月 3 日、12 月 10 日	11/8(金)
12・1 月コース	12 月 17 日、12 月 24 日、1 月 7 日、1 月 21 日	12/6(金)
2 月コース	1 月 28 日、2 月 4 日、2 月 18 日、2 月 25 日	1/17(金)



***持ち物：白ソックス、ベルト、帛紗、茶席用扇子など**

北翔大学 おもしろ算数教室

～大学生のお兄さんお姉さんと算数を楽しもう!～

講 師：本学教育文化学部教育学科 准教授 三浦 公裕
三浦ゼミ 3・4 年生の学生
定 員：各コース 20 名程度
受講料：無料

コース	内 容	日 程	申込締切
小学 1・2 年生	①「おかいものごっこ」 ②「どうぶつえんをつくろう！」 ③「たからさがしゲーム」	▼算数の楽しさ、不思議さを感じられる 教材をたくさん用意しました！ ①は、 9 月 2 1 日(土) ②は、 9 月 2 8 日(土) ③は、 1 0 月 5 日(土) 各コース共に 10：00～11：30 *お申し込みの際は、 「3 年コースの①と③」 など、お知らせ下さい。	① 9 月 1 3 日(金) ② 9 月 2 0 日(金) ③ 9 月 2 7 日(金)
小学 3・4 年生	①「何頭でつりあうかな」 ②「魔法(まほう)使い“さっさ”の挑戦」 ③「小町算(1 + 1 = 1 ?!)」		
小学 5・6 年生	①「フィボナッチ」 ②「500 mL をつくろう！」 ③「プログラミングに挑戦！(図形をかこう!)」		

New 石や鉱物と友だちになろう！

～ケンビ鏡で石の美しい世界をのぞいてみよう！～

講師：元本学教授 那賀島 彰一（なかじま しょういち）

日程：1/11 土曜日 13:00～16:00

対象：小学1年生～中学3年生(原則)

(親子での参加歓迎・継続受講者大歓迎)

みなさんは石をケンビ鏡で見たことがありますか？今回は、アンザン岩やカコウ岩などを薄くして、ヘンコウ板やケンビ鏡でのぞいてみましょう。石の世界は万華鏡のようです。

また、お菓子の空箱を使って、ビー玉万華鏡をつくり、石の世界をのぞいてみましょう。パワーストーンも手に入れることができます。

申込締切：12/26(木) 定員：25名 材料費：500円は当日お受けいたします。

*持ち物：筆記用具、よごれてもいい服装でおこし下さい。



お申込み お問合わせ

- FAXの場合は、裏面の「講座受講申込書」をご利用ください。
- メール・往復はがきの場合は、下記①～⑨の項目をご記入の上、お申込みください。
 - ①申込講座名、②郵便番号・住所、③氏名(ふりがな)、④性別、⑤生年月日、⑥電話番号、⑦緊急時連絡先電話番号、⑧道民カレッジ生の方は手帳番号、⑨えべつ市民カレッジ生の方は学生番号
- お申込み受付後、開講のご案内をいたします。お申込み後、10日以内に連絡がない場合には、お手数ですが地域連携センターまでお問い合わせください。

〒069-8511

江別市文京台 23 番地

北翔大学

地域連携センター

TEL: 011-387-3939 (直通)

受付時間 平日 9 時～17 時

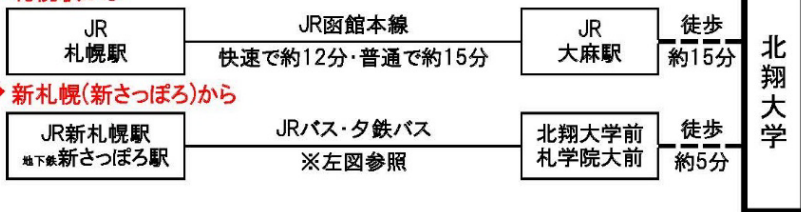
kouzacen@hokusho-u.ac.jp



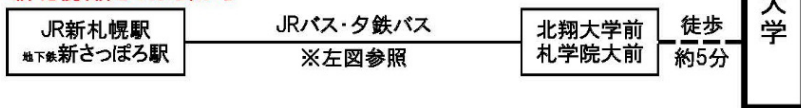
往信 069-8511 江別市文京台 23 番地 北翔大学 地域連携センター 行	(何も記入しないでください。) 返信 00000000 申込まれる方の 郵便番号・ご住所・ お名前をご記入ください。	郵便往復はがき 記入例 申込講座名 ○○○○○○○○ 郵便番号 住所 氏名 (ふりがな) 生年月日・年齢 電話番号 緊急時連絡先 道民カレッジ手帳No. えべつ市民カレッジ学生No.
---	---	--

アクセス

▶ 札幌駅から



▶ 新札幌(新さっぽろ)から



▶ 新札幌からバスでのアクセスについて

新札幌バスターミナル 北レーン

9 10 11 12 13 14 15

・北レーン 10 番・12 番のりばのいずれから乗車してください。

・平日は、10～15 分に一本の割合で発車しています。

10 JRバス (所要時間約 10 分)

【循環新 82】 新札幌駅行 文京台線

【循環新 83】 新札幌駅行 文京台線

【新 24】 大森 11 丁目行 大森団地線

【新 24】 道立図書館前行 大森団地線

【新 25】 ゆめみ野東町行 江別線

【新 26】 江別駅行 江別線

【新 26】 野幌駅北口行 江別線

【新 29】 情報大学前行 野幌運動公園線

【新 29】 野幌運動公園行 野幌運動公園線

12 夕鉄バス (所要時間約 10 分)

・新札幌駅～文京台南町 行き

・新札幌駅～南幌東町 行き

・新札幌駅～あけぼの団地 行き

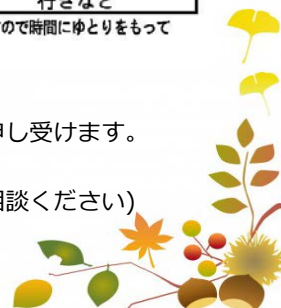
・新札幌駅～新夕張駅 行きなど

※表示の所要時間はあくまで目安ですので時間にゆとりをもって交通機関をご利用ください。

お願い



- 受付は先着順となります。申込後、やむを得ず受講できなくなった場合は、事前にご連絡ください。
- 材料費が必要な講座については、無断キャンセル及び申込期限を過ぎてからのキャンセルの場合、材料費を申し受けます。
- 受講者が一定の人数に達しない場合には、開講できない場合がございます。
- 駐車スペースに限りがありますので、公共交通機関でお越しください。(特別の事情がある場合には予めご相談ください)
- 講座風景を撮影し、ホームページ・印刷物等に使用させていただく場合がございます。
- 資格取得を目指す実力講座もございます。ご希望の方はお問い合わせください。
- 校舎内全面禁煙です。



講座受講申込書



※記入漏れがないようお願い致します。

年	月	日
---	---	---

申込講座名	●		
	●		
	●		
	●		
	●		
氏名①	(ふりがな)	男 ・ 女	生年月日 昭・平 年 月 日 年齢 歳
	(ふりがな)	男 ・ 女	生年月日 昭・平 年 月 日 年齢 歳
住所	〒 —		
連絡先電話番号 () —		緊急時連絡先電話番号 (ご家族の連絡先) () — (続柄:)	
※開講案内を送信しますので受信可能な F A X 番号を記入してください。 F A X () —			
※手帳をお持ちの方は、ご記入ください。 道民カレッジ手帳番号 No. _____ えべつ市民カレッジ学生番号 No. _____			
通信欄 (質問等がございましたら、ご記入ください)			

※ありがとうございました。折り返しご連絡させていただきます。